

『田七人参由来ダンマラン系トリテルペン含有エキスの ヒトの糖代謝能力に与える影響』

糖尿病の判定基準に「空腹時血糖値」、「2時間後食後血糖値」、「ヘモグロビンA_{1c}」などの指標が使用されます。

血糖値がやや高めの方に田七人参加工粉末を摂取していただき、血糖指標に対する影響について調べました。

■試験方法

空腹時血糖値が101 - 116 mg/dLであり、かつ/またはヘモグロビンA_{1c}が5.4 - 5.8 % (NGSP値) である男女12名に対し、田七人参加工粉末を8週間摂取していただき、摂取前後の空腹時血糖値と食後血糖値を評価しました。

■結果

8週間の摂取により、摂取前と比べて、空腹時血糖値 (図1) と食後血糖値 (図2) の両方の指標が改善しました。以上の結果より、田七人参加工粉末に高血糖を改善する効果があることが分かりました。

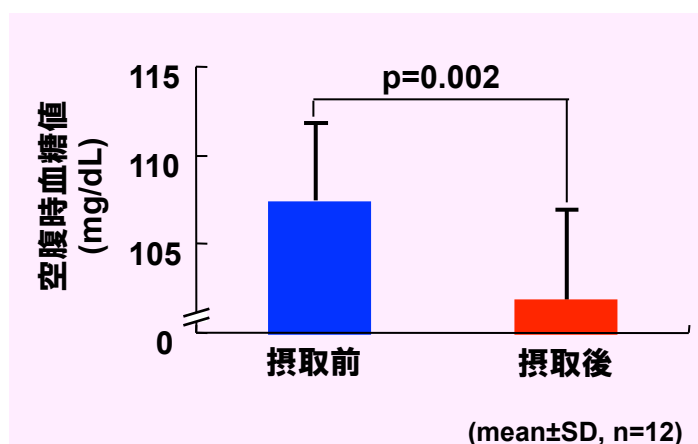


図1 空腹時血糖値

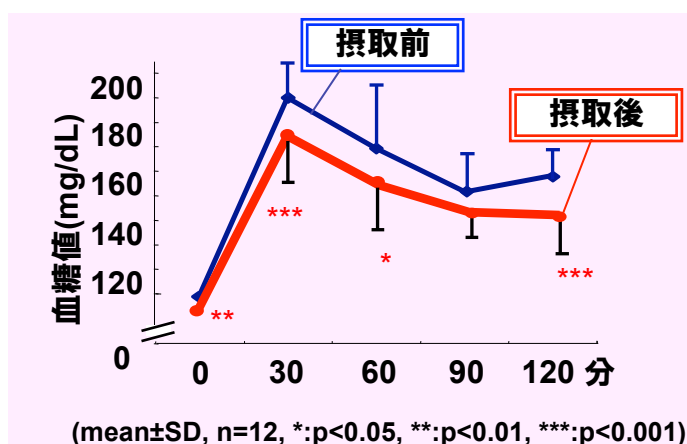


図2 食後血糖値

田七人参加工粉末を摂取することで、ヒトにおいて空腹時血糖の低下と、食後血糖値の上昇抑制の、両機能が発揮されることが分かりました。